

## S-1298D UHFダイバーシティーチューナー

### ■ 用途

放送局専用機器です。460MHz帯放送番組中継用のラジオマイク受信機です。

### ■ 特長

- 1.堅牢な構造で、車載または据え置きようとして設計されております。
- 2.電源は、AC 100V(50/60Hz)、DC12Vにより動作します。

### ■ 主な仕様

モデル名		S-1298D
RF 特性	受信する電波形式	100kF3E
	受信周波数	462.56MHz~464.72MHz帯の10波の中から1波選択 フロントパネルのスイッチの他、外部リモート端子(D-sub15P)による切り換えも可能
	受信方式	スペースダイバーシティー方式
	受信機の構成	デュアルコンバージョンスーパーヘテロダイン方式
	実効選択度	65dB以上 240KHz離調したとき
	ミュートイングレベル	15dB $\mu$ (固定) ON/OFF切り換え
	トーンスケルチ	32.768KHz ON/OFF切り換え
	アンテナ入力端子	N-J型 50 $\Omega$ (公称)
AF 特性	最大周波数偏移	$\pm 40$ KHz
	低周波出力端子	XLR-3-31FまたはXLR-3-32F相当
	周波数特性	60Hz~10KHz $\pm 2$ dB
	低周波出力レベル	+4dBm/-60dBmの切替式 基準周波数偏移 $\pm 20$ KHz 基準入力 60dB $\mu$ ,変調周波数 1KHzの時
	低周波出力表示	VUメーター 0VU:基準周波数偏移 $\pm 20$ KHz 基準入力 60dB $\mu$ ,変調周波数 1KHzの時
	VUメーター表示切替	トルグスイッチ RF-A, AF, RF-Bを切替える
	ディエンファシス	75 $\mu$ sec (400Hz~10KHzにて $\pm 1.5$ dB)
	信号対雑音比	60dB以上 (LINEAR時) 基準入力 60dB $\mu$ ,変調周波数 1KHzの時 基準周波数偏移 $\pm 20$ KHz
	出力インピーダンス	600 $\Omega$ $\pm 20\%$ (周波数 1KHz)

## S-1298D UHF ダイバーシティーチューナー

モデル名		S-1298D
AF 特性	歪み率	1.0%以下 基準入力 60dB $\mu$ , 変調周波数 1KHz の時 基準周波数偏移 $\pm$ 20KHz
	出力の可変範囲	$\pm$ 10dB (2dB ステップ)
	モニター端子	$\phi$ 6.3 ヘットホンジャック
	モニター出力	20mW (32 $\Omega$ 負荷 : VR が 12 時の位置にて)
総合特性	運用時間	常時 (連続)
	電源	AC 100V (50/60Hz) $\pm$ 10% DC 12V $\pm$ 20%(外部から供給する)
	消費電力	AC : 6W AC 100V (50Hz) DC : 300mA以下
	外部電源入力端子	AC : 3Pインレット型 DC : XLR-4-32 (Pin① : GND, Pin④ : +12V)
	許容動作温度	-10 $^{\circ}$ C $\sim$ 50 $^{\circ}$ C
	保存許容温度	-20 $^{\circ}$ C $\sim$ 60 $^{\circ}$ C
	外形寸法	210 $\times$ 83 $\times$ 293 (mm) (最大突起含まず)
	質量	約 3.7Kg
	仕上げ処理	艶消し黒塗装及びアルマイト処理

## S-1298D UHF ダイバーシティチューナー

### ■ 外形図 S-1298D

